

愛知教育大学教職大学院の連携協定特別選抜への出願について

2023/4/3

愛知教育大学教職大学院への進学を希望される方へ

教職センター長

愛知教育大学教職大学院と南山大学との間に、2022年3月、教員養成の高度化に関する連携協定が締結されました。これに伴い、特別選抜枠での受験が可能となり、南山大学（大学院含む）から最大5名の学生を推薦することができます。これは、従来の愛知教育大学教職大学院の出願資格にある推薦（教職課程を持つ他大学在学者）とは別の推薦枠です。応募資格は、以下の条件を満たす者とし、9月頃から学内選考・出願手続きを行いますので、希望者は応募してください。

応募条件

- ・愛知教育大学と南山大学との教員養成の高度化に関する連携協定による特別選抜を受験し、合格した場合、必ず当該大学院に進学すること※。
- ・学業成績が優秀で、GPAが2.5以上であること。（GPAは通算GPAか、本年度春学期（2クォーター）GPAのどちらかを選択してください。）

※【重要】 万が一、推薦された学生が入学を辞退した場合、南山大学及び愛知教育大学にとって非常に大きな損害となります。そのような場合には、教職センターおよび所属学科教員による事情確認の面談の上で、学部教授会や関連会議で審議を行うなど、大きな問題に発展します。十分に検討したうえで、応募してください。

I 必要書類の入手、記入から提出まで

1. 次の①、②の書類を教職センター事務室で受け取る。（5月以降案内予定）
 - ① 愛知教育大学の「教員養成の高度化に関する連携協定特別選抜学生募集要項」
 - ② 本学所定の「愛知教育大学教職大学院連携協定特別選抜申込書」
なお書類②の「教職科目（GPAの対象外である）の成績」は、4年次春学期終了時点での「教育の基礎的理解に関する科目等」とする。GPAと同様のやり方で4点満点に換算して、申込書に記入すること。
2. 指導教員へ本特別選抜枠で受験志願することを報告し、書類②（申込書）に署名をもらう。あわせて、学内選考により推薦が認められた場合は、指導教員に推薦書の記入・提出を依頼することを伝える。
3. 書類②、および書類①（募集要項）にある出願書類「入学後の研究計画の概要」を、教職センター事務室へ提出する。（提出期日は別途案内。自分用のコピーを取っておくこと）

II. 学内選考の手続き

1. 教職センター教員との面接（面接日は別途案内）
面接では、教員採用試験の選考状況や他の大学院併願状況等を確認するため、自身の進路希望を明確にしておく。
2. 教職センター会議、教職センター委員会で審議
3. 学内選考結果を志願者へ通知（時期は別途案内）

※進路相談を希望する場合は、教職センター教員や教職センター非常勤相談員で対応するため、あらかじめ教職センター事務室に申し出ること。

III. 出願手続き

学内選考の結果、推薦が認められた場合は次の出願書類を準備する。

1. 推薦書 指導教員へ学内選考結果を報告するとともに、愛知教育大学所定の様式にて推薦書の作成と提出を依頼する。
2. 推薦書以外 書類①の募集要項にある出願書類一式を、教職センター事務室へ所定の期日までに提出する。（提出期日は別途案内）

【注意事項】

- ・書類に不足や不備がある場合は、受け付けません。自分用のコピーを取り、余裕をもって提出すること。
- ・推薦書は指導教員が記入後、指導教員から教職センターへ提出する。
- ・出願書類は南山大学が取りまとめ、愛知教育大学へ提出するため、志願者が個人で出願しないこと。

IV. 入試合否の連絡

特別選抜の結果は、必ず指導教員および教職センター事務室に連絡すること。

問合せ先 南山大学教職センター事務室
TEL : 052-832-3285
E-mail: kyoshoku-center@nanzan-u.ac.jp

以上